

テーマ

世界の中の自分の役割発見！

国際共生・協働のための 青少年フォーラム

日時：10月6日(土)
午後2時～5時

会場：文化会館小ホール

聴講者募集！

昨年8月の2000年国連軍縮秋田会議や今年8月のワールドゲームズでは、秋田市の多くの青少年がボランティアとして活躍し、世界の一員として大きく貢献しました。

今後の地球規模での活躍や貢献の啓発を目的に、青少年のためのフォーラムを開きます。

どなたもお気軽にご参加ください。参加無料。

基調講演

「国際協働の意義と日本を取り巻く世界の状況」
秋田公立美術工芸短期大学 石川好学長
講演

「国際協働事業に関する現状」

(社)日本フィランソロピー協会副会長 田中克人氏
「秋田県内のNPO活動に関する現状」
特定非営利活動法人NPO事業化支援研修センター理事 佐藤裕之氏
体験発表

「地雷撲滅運動について」 豊岩中学校生徒会

「ウラジオストク市青少年との交流を通して感じたこと」

今年度の秋田市青少年国際理解促進事業参加者

パネルディスカッション

「青少年の国際共生と協働をめざして」

- ・コーディネーター 石川好学長
- ・パネリスト 田中克人氏 佐藤裕之氏
小玉英子氏(元ユニセフ職員)
佐竹敬久市長

聴講申し込み・問い合わせ

企画調整課国際交流担当へ、お名前、電話番号をお知らせください。

☎(866)2033 FAX(866)2278
Eメール ro-plmn@city.akita.akita.jp



昨年8月の国連軍縮秋田会議では中学生も主役になりました



この8月、青少年がウラジオストク市を訪問し友好を深めました

いますが、最近では、中国帰国者の家族や日本人と結婚した外国人の増加も顕著です。

秋田に住む外国人が増えてきたことで地域の国際化が進む一方、在住外国人が市民とともに快適に生活できるよう、行政サービスの充実が必要となつてきています。

市内に住む外国人を対象にしたアンケート調査によると、行政サービスなどで不満なことは、公共交通機関や税金、日本語学習、公営住宅のことなどでした。また、生活のうえでの悩みは、言葉の不自由さや外国人に対する偏見、ホームシックや孤独感などでした。

これらの不満や悩みを解消していくため、公共サイン(看板)や観光パンフレット、地図などの外国語表示

の充実、日本語学習の支援、生活・医療情報の提供などを進めます。

第4章 今後の国際化推進のあり方

環境や平和など地球規模での問題を考えるとき、今や私たち一人ひとりが世界に目を向け、地球市民として対処しなければならぬ時代になりました。今後の国際化推進にあたっては、これまでの友好・姉妹都市交流なども継承しながら、第1章の基本理念にあるような新しい観点から、国際化がより市民に浸透したものと成るよう、実効性のある施策を進めていきます。国際化の新しい担い手となる青少年の育成や自主的な活動に取り組む市民団体の支援なども施策の柱となつていきます。